

様式第9号（第10条関係）

団体名 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

6年度 寄附金活用実績報告書

事業の区分 (該当へ☑してください)	☐ 団体支援型 ☒ テーマ指定型 ☐ 自由提案型
実施期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日
寄附活用実績額等	寄附目標額：580,000,000円（個人版ふるさと納税のみ） 寄附実績額：488,537,816円 (R6.2-3月 17,763,450円、R6.4-R7.1月 470,774,366円) 事業費：2,177,510,583円 自己負担額：1,747,597,583円
事業内容	広島県内の動物愛護センター等から保護した犬の健康管理とトレーニングを行い、里親希望者への譲渡を促進した。また、飼育スタッフの増員や医療体制の拡充により、飼育環境のいっそうの改善を図った。殺処分機の稼働ストップを維持しつつ、県や他の保護団体とも協力して収容を抑制することで、犬舎運営をより安定させ、持続可能な「殺処分ゼロ」のモデルづくりと全国への展開を目指した。災害救助犬の育成に引き続き取り組み、「野犬」の問題、殺処分をなくすための世論喚起や動物福祉に関する啓発活動にも力を入れた。松江刑務所などで、受刑者・保護犬双方にとってメリットの高い保護犬育成プログラムを実施した。
実施事業の成果・効果	広島県の殺処分機の稼働を継続してストップ、560頭以上の犬を譲渡することができた。新店舗のオープンと、SNSの活用によって、より多くの人に保護犬を知ってもらう機会が増えた。飼育スタッフが増え、老犬や介護が必要な犬に対して、より手厚いケアができるようになり、中堅スタッフが運営を担う体制づくりを進めることができた。元野犬の人慣れトレーニングの技術向上に引き続き注力し、ノウハウをスタッフで蓄積することができた。会員が75,000人を超え、事業の運営基盤が安定した。

※様式第9号、第10号の寄付実績額・事業費等および収支の内訳は、令和6年2月-令和7年1月の会計年度の決算に基づく。

様式第10号（第10条関係）

団体名	特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン
-----	-----------------------

令和6年度 収支決算書

事業の区分		□団体支援型 ☒ テーマ指定型 □自由提案型	
事業名		ピースワンコ・ジャパン プロジェクト	
項目		金額（円）	内容・内訳計算（単価×数量）
収入	交付金交付申請額	429,913,000	ふるさと納税による神石高原町への寄付金の88% 個人版：431,870,000円 (R6.2-3月 15,632,000円、 R6.4-R7.1月 416,238,000円)
	企業版ふるさと納税交付金	0	
	寄付金（会費を含む）	1,712,953,694	会費、指定寄付金
	その他事業収入	34,643,889	業務委託料、原稿講演料、商品売上高等
	前年度繰越金	0	
	収入計	2,177,510,583	
支出	スタッフ人件費	523,894,288	給料、賃金、法定福利費、福利厚生費、採用関係費等
	直接事業費	244,416,452	犬養育費・医療費、救助犬等育成事業費
	犬舎・事務所維持費	105,050,660	水道光熱費、事務所維持費、修繕費、地代家賃
	物品購入費	18,883,278	事務用品・備品・消耗品購入費
	商品仕入高	4,605,945	
	旅費交通費	37,407,214	国内外旅費、車両維持費
	ふるさと納税返礼品関連支出	19,093,782	返礼品の購入費
	保険料	12,260,375	
	外注費	86,751,645	コンサルティング・広報・管理業務等委託費、報酬
	その他事務管理費用	523,525,224	リース料、医療衛生費、通信・運搬費、広報啓発費、コピー印刷代、会議費、会場費、租税公課、手数料等
	犬舎建設などに係る固定資産購入支出	85,467,059	犬舎建設費、車両購入費等
	一般管理費	516,154,661	指定寄付金等の25%を上限とした一般管理費
	次年度繰越金	0	
	支出計	2,177,510,583	

※様式第9号、第10号の寄付実績額・事業費等および収支の内訳は、令和6年2月-令和7年1月の会計年度の決算に基づく。